



ネットヨタ三重&からっとくらぶ編集室 presents

部活応援隊が行く!!

熊野MAX jrベースボールクラブ編

熊野市の5つの小学校から集まったメンバーで、全員野球、熊野MAX jrベースボールクラブ

2024年1月に「有馬クラブ」と「金山スポーツ少年団」が合併し、新たに活動を始めた熊野MAX jrベースボールクラブ。チーム全員が、全力で頑張っています。

Q1 クラブチームの魅力は？

A1 (山本キャプテン) 1年から6年まで24人の団員がいて、みんな仲がいいことです。

(山本監督) 6年生を中心にまとまりがあって、その動きを下級生が真似てみんなで声を出したりと、元気のいいチームです。

Q2 キャプテンとして心がけていることは？

A2 (山本キャプテン) みんなをまとめることを意識しています。

Q3 チームの強みは？

A3 (山本キャプテン) バッティングが得意です。自分もしっかり打たないといけないと思います。(仲代表) リズム(試合勘)をつかめば存分に力を発揮できるチーム。気持ちの上で守りに入るのでなく、攻めることができます。



キャプテン 山本 修大くん (やまもと しゅうた)



Q4 現在の目標は？

A4 (山本キャプテン) 地区予選を勝ち抜き、夏と秋、どちらも県大会優勝をめざしています。

(山本監督) 県内には1チーム60人以上のところもあります。少数でも全員が補えるよう、打ったり守ったりと、強豪に負けない体制をつくっていきます。

Q5 今のチームの課題は？

A5 (山本キャプテン) 守備をかためることで、しっかり声をかけて、ミスの出ないようにしています。

(山本監督) 実戦に近い練習を増やし、バッティングも守備も強化しています。

Q6 練習ではどんなことを重点的に意識していますか？

A6 (山本監督) 野球を長く続けられるよう、ケガをしない体づくりを心がけ、基本練習をしっかり、飽きさせないよう工夫をしています。



監督 山本 学さん



代表 仲 庸仁さん

二次元コードを読み取ると熊野MAX jrベースボールクラブのコメントが見られます。



Q7 野球を通してこれから代表が取り組んでいきたいことは？

A7 (仲代表) 野球ができる喜び、感謝の気持ちを忘れずに、挨拶や礼儀正しいふるまいも身につけてほしいです。「全員野球」心をつなぐ「スローガン」に、団員に指導者、そして保護者が一つになってチームづくりをしています。全員が全力で元気に楽しく、これからも野球を続け、この地域で一緒に楽しめる仲間を増やしていきたいです。



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!